



## 第34回フィンスイミング日本選手権大会要項

兼 世界選手権（コロンビア：サンティアゴ・デ・カリ大会） 代表選手選考会  
兼 マスターズ世界選手権（コロンビア：サンティアゴ・デ・カリ大会） 代表選手選考会

- 【趣 旨】 フィンスイミングにおける選手育成および競技力向上を目的に本大会を実施する
- 【主 催】 一般社団法人日本水中スポーツ連盟
- 【公 認】 世界水中連盟（CMAS）・アジア水中連盟（AUF）
- 【後 援】 スポーツ庁、横浜市市民局、公益財団法人日本スポーツ協会、  
公益財団法人日本レクリエーション協会、  
一般社団法人日本スイミングクラブ協会、  
特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会
- 【助 成】 独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ振興基金助成事業
- 【期 日】 2022年5月3日（火・祝）、4日（水・祝）、5日（木・祝）
- 【会 場】 神奈川県・横浜国際プール 50m×8レーン  
（神奈川県横浜市都筑区北山田7-3-1）
- 【競技種目】 男女とも同じ  
（●：予選・決勝、○：タイムレース決勝）

### <個人種目>

	50m	100m	200m	400m	800m	1500m
アプニア	●					
イマージョン*						
サーフィス	●	●	○	○	○	○
CMAS ビーフイン	●	●	○	○		
J ビーフイン	●	○	○			○

※イマージョン種目は、レギュレーターの手間貸借不可等、新型コロナウイルス感染症の感染予防対応の観点も踏まえ、実施を見送る

### <リレー種目>

	4×50m	4×100m	4×200m
サーフィス	○ (混合のみ)	○	○
CMAS ビーフイン		○ (混合のみ)	

### 【競技方法】

- (1) 世界水中連盟競技規則および大会実施規則を適用した日本水中スポーツ連盟大会運営規則（国内における申し合わせ事項を含む）により実施する。  
（なお、日本選手権大会開催要項配布後は、その後の世界水中連盟の競技規則の変更による日本水中スポーツ連盟大会運営規則の変更は行わない。）
- (2) いずれの競技も男女別に、女子・男子の順に行う。  
但し、参加人数によって、男女同一レースとする場合がある。
- (3) いずれの競技も、参加標準記録を超過し、競技進行上支障をきたすと審判長が判断した場合は、競技中でもその泳者の競技を中止する場合がある。また、参加標準記録を超えて完泳した場合、記録は公認されるが、表彰・得点の対象外とする。
- (4) 決勝競技（タイムレース決勝は除く）におけるスタート手順は、2022 年度大会申し合わせ事項を適用せず世界水中連盟の競技規則により実施する。
- (5) リレー競技の出場メンバーは、個人種目出場者のみ認められる。  
（ただし同一種目でなくても可）
- (6) 4×50m サーフィス混合リレー、4×100mCMAS ビーフイン混合リレーは、男女 2 名ずつの 4 名とする。
- (7) リレー競技は、エントリー受付締切時に 4 チームに満たない場合、実施を見送ることがある。その場合、事前に振り込まれたエントリー料は別途返却する。

### 【競技順序】

【1日目】 5月3日（火・祝）		
1-1	100m サーフィス	予選
1-2	100m CMAS ビーフイン	予選
開会式		
（休憩）		
1-3	200m J ビーフイン	タイムレース決勝
1-4	800m サーフィス	タイムレース決勝
1-5	1500m J ビーフイン	タイムレース決勝
1-6	100m サーフィス	決勝
1-7	100m CMAS ビーフイン	決勝
1-8	4×50m サーフィス混合リレー	タイムレース決勝

【2日目】 5月4日（水・祝）		
2-1	50m サーフィス	予選
2-2	50m CMAS ビーフイン	予選
2-3	100m J ビーフイン	タイムレース決勝
2-4	400m サーフィス	タイムレース決勝
2-5	400m CMAS ビーフイン	タイムレース決勝
（休憩）		
2-6	50m サーフィス	決勝
2-7	50m CMAS ビーフイン	決勝
2-8	4×200m サーフィスリレー	タイムレース決勝

【3日目】 5月5日 (木・祝)		
3-1	50m J ビーフィン	予選
3-2	50m アプニア	予選
3-3	1500m サーフィス	タイムレース決勝
3-4	200m CMAS ビーフィン	タイムレース決勝
3-5	200m サーフィス	タイムレース決勝
(休憩)		
3-6	50m J ビーフィン	決勝
3-7	50m アプニア	決勝
3-8	4×100m CMAS ビーフィン混合リレー	タイムレース決勝
3-9	4×100m サーフィスリレー	タイムレース決勝
閉会式		

#### 【参加資格】

- (1) 2022 年度日本水中スポーツ連盟競技者登録者（申込までに登録を済ませておくこと）で、以下のいずれかに該当する者
  - ① 日本選手権参加標準記録を突破している者
  - ② 2021 年度選手権保持者
  - ③ 都道府県支部あるいは加盟団体から推薦された者
- (2) 前項(1)にかかわらず、大会実行委員会が特に出場を認めた者
- (3) 上記(1)(2)のいずれにおいても、大会中の写真・ビデオ撮影等により発生する肖像権および映像権を日本水中スポーツ連盟に委譲し、マスコミ等の取材に対しその対価等を要求しないことを約束できる者
- (4) 「感染症予防を踏まえた大会参加時の留意事項」の記載を理解し、遵守できる者。その上で、健康チェック表兼誓約書の提出を必須とし、健康状態に問題がない者
- (5) 参加標準記録

	距離	男子	女子
アプニア	50m	21.80	23.20
サーフィス	50m	25.00	27.50
	100m	54.00	57.50
	200m	1:51.00	1:58.00
	400m	3:40.00	3:55.00
	800m	8:00.00	8:30.00
	1500m	17:00.00	17:35.00
CMAS ビーフィン	50m	26.00	29.00
	100m	54.50	58.50
	200m	2:00.00	2:10.00
	400m	4:20.00	4:40.00
J ビーフィン	50m	29.50	32.00
	100m	1:00.00	1:05.00
	200m	2:15.00	2:30.00
	1500m	19:00.00	20:00.00

- (6) 参加標準記録を相応に超過して泳いだ選手については、審判長の判断によって、以降の競技への参加資格を取り消す場合がある。
- (7) 本大会は ID カード（登録証）を使用する。ID カードを提示の上、招集を受けること。（ID カードの提示が無い場合、競技に出場できないので注意すること）

### 【年齢区分】

記録の公認は、2022年12月31日時点の年齢に基づく以下の区分にて行う。

- ジュニア（J）：13歳以下
- ユース（Y）：14歳～17歳
- シニア（S）：18歳～

### 【表彰規定】

- (1) 各種目の優勝者には、選手権表彰とメダルを贈る。
- (2) 各種目の2位及び3位の者には、賞状とメダルを贈る。
- (3) 50m アプニア種目の選手権獲得者には、男子は野村武男杯を、女子は小林良雄杯を授与する。
- (4) 男女各1名を最優秀選手として表彰し、各々に羽田雄一郎杯を授与する。
- (5) 総合、男女別総合、J ビーフインの部の4部門のそれぞれ上位3団体に賞状を贈る。
- (6) 総合、男女別総合の得点は、アプニア、サーフィス、CMAS ビーフイン種目の合計とする。

※開・閉会式および種目別表彰式は、状況により実施を見送る場合がある。  
(詳細は2次要項にて案内する。)

### 【得点および総合順位決定方法】

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

- (1) 総合順位は、男女それぞれの合計点により、出場団体毎に決定する。
- (2) 総合得点が同点の場合は、リレー種目の得点による。  
決定しない場合は、入賞者数による（リレー種目の入賞者数は4として計算）。  
さらに決定しない場合は、1位入賞者数（以下、8位までの入賞者数）で決定する。

### 【アンチ・ドーピング】

- (1) 本大会は、ドーピングコントロールを公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(JADA)委嘱事業として実施する。該当者は検査員の指示に従い対応すること。
- (2) 18歳未満の選手(※大会出場時)は、別添の「18歳未満競技者親権者同意書」を用意の上、大会当日携行すること。  
※JADAのウェブサイトも確認しておくこと(同サイトからダウンロード可能)  
<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>
- (3) なお、団体代表を対象としたアンチ・ドーピング説明会をオンラインにて開催する。  
(詳細は別途案内する。)

### 【選考】

- (1) 本大会の成績によって、以下の大会の代表選手を選考する。
  - －世界選手権(コロンビア：サンティアゴ・デ・カリ大会)
  - －マスターズ世界選手権(コロンビア：サンティアゴ・デ・カリ大会)
- (2) 代表選手選考は個人種目によって行う。  
リレー競技への選考を希望する者は、必ず同一種目の個人種目に出場すること。  
(例：4×100mサーフィスリレーは、100mサーフィスの結果を対象に選考する)
- (3) 派遣選手選考を希望しない者は、申込書の該当欄にその旨を記入すること。

## 【参加費用】

- (1) 参加費 団体参加費 5,000 円  
個人種目 1 種目 2,000 円  
リレー種目 1 種目 3,000 円
- (2) 振込先 西京信用金庫 本店営業部  
普通預金 3 1 4 2 8 1 3  
口座名義：一般社団法人日本水中スポーツ連盟  
シヤ) ニツポンスイチユウスポーツレンメイ
- ※ 競技者登録の振込先とは異なるので注意すること  
※ 申込書類提出までに振込を済ませておくこと
- (3) 払込期限 2022年3月31日(木)

## 【申 込】

提出物①②を E-mail (FAX、郵送等不可) にて提出のこと。

なお、申込締切後に新型コロナウイルス感染症の影響拡大等の要因により大会を中止する  
場合においては、諸経費を差し引いた上で申込金を返金する。(その場合、詳細は別途案内)

- (1) 提出物 ①大会申込書 (ファイル名の●●●を団体名にして提出)  
②競技役員届出書 (ファイル名の●●●を氏名にして提出)
- (2) 申込締切 2022年3月31日(木)  
(※ システム業者に委託するため、遅延団体は参加不能)
- (3) 提出方法 電子メールでのみ受け付ける。(郵送・FAX 等不可)  
宛 先： info@jusf.gr.jp  
件 名： 日本選手権申込\_●●● (●●●を団体名にして送信)  
添 付： 上記提出物①②の Excel ファイル (PDF 不可)

## 【問合せ先】 一般社団法人日本水中スポーツ連盟 事務局

<TEL> 03-6862-6195

<E-mail> info@jusf.gr.jp

(メール件名に必ず団体名を入れてご連絡ください)

### お 願 い

スムーズな競技会運営の実施に際し、参加選手が 5 名以上の団体においては、

1 名以上の競技役員の派遣について、ご協力をお願いいたします。

※ 1 日を通して専任で競技役員をできる方をお願いします。

選手が兼任される場合は、競技に出場しない日に役員を対応できる方をお願いします。

(例：第 1・3 日は競技参加、第 2 日は競技役員)

大会参加申込書とともに、競技役員届出書のご提出をよろしくお願いいたします。

大会実行委員長

### お 知 ら せ

『国際大会派遣代表候補選手』は大会結果を踏まえて選考を行い、後日発表いたします。

代表候補に選考された選手には、後日連絡事項等の説明会を行います。

日本代表派遣選考委員長